

令和7年度 東小学校 学校経営計画（概要）

令和7年4月1日
校長 新田 篤

1 学校経営の理念

（1）関係法規に従い、次の3点を基盤とした経営を行う。

- ① 次世代へ光り輝く「教育立県ちば」プラン
- ② 東上総教育事務所学校教育指導の重点
- ③ 東金市教育委員会学校教育指導の指針



- （2）学校・家庭・地域との相互信頼に基づく連携により、社会の変化に主体的に対応し、持続可能な社会を創り出すことのできる人財の育成をめざす。
- （3）社会に開かれた教育課程の編成と運用に努め、カリキュラム・マネジメントにより教育的効果を高める。

2 学校経営の基本方針

- （1）子供や地域、教職員のよさ（いいね！）に着目した経営に努める。
- （2）全教職員及び保護者、地域の積極的な経営参画を促し、地域に根ざした学校運営に努める。
- （3）明るく居心地のよい学校づくりにより、いじめや長期欠席の予防や解消に努める。
- （4）子供の自己肯定感を高め、主体的・対話的で深い学びにより、学力の向上をめざす。
- （5）子供の多様性を認め、学びの個別最適化と協働を図る。

2 学校教育目標



〈めざす児童像〉

ひとみ輝き 笑顔いっぱいの 東っ子

～夢や目標に向かってチャレンジする児童の育成～

- （1）校訓的継続目標 ひとみ輝き 笑顔いっぱいの 東っ子
- （2）学校教育目標 夢や目標に向かってチャレンジする児童の育成
- （3）学びのポイント みんなちがって、みんな「いいね！」
- （4）学校のイメージ 「きらきら」「にこにこ」「ぽかぽか」
- （5）指導のポイント 子供の多様性を認め、学びの個別最適化と協働を図る

〈めざす学校像〉

楽しく学び高め合う学校

- ① 地域と共に歩む学校
- ② 夢や希望を育む学校
- ③ よさを生かす学校
- ④ 自ら学ぶ意欲を高める学校
- ⑤ 安全・安心な学校

〈めざす教職員像〉

共に歩み信頼される教職員

- ① 創意工夫する教職員
- ② チーム力を生かす教職員
- ③ 勇気づける教職員
- ④ 共感的に聴く教職員
- ⑤ よさを生かす教職員

本年度の重点事項

子供の多様性を認め、学びの個別最適化と協働を図る（指導のポイント）
～みんなちがって、みんな「いいね！」（学びのポイント）～

【解説】

子供一人一人のよさ（いいね！）や多様性を認め、それぞれの特性に応じた学びを工夫することで、子供の受容感及び自己肯定感を高め、自ら学ぶ意欲を最大限に引き出します。また、よさ（いいね！）を学級全体で共有することで、協働的な学びができるようにします。

4 学校教育目標達成のための手立て

【包括的な子供支援】

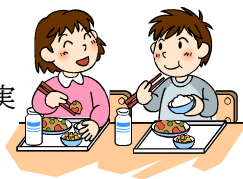
- ① 「東っ子支援会議」の充実
- ② 積極的・予防的な生徒指導・教育相談
- ③ 特別でない特別支援教育の推進
（ユニバーサルデザインの視点）
- ④ 子供の居場所づくり
（受容感・所属感・自己統制感の高揚）

【子供主体の学び】

- ① 夢や希望を育むキャリア教育の推進
- ② 学びの個別最適化と協働
- ③ 主体的・対話的で深い学びの実践
- ④ 豊かな心を育てる教育の推進
- ⑤ 自ら学ぶ意欲を高める工夫
- ⑥ 基礎・基本の定着と活用

【心と体の健康・安全】

- ① 食に関する指導の充実
- ② 保健指導の充実
- ③ 健康及び体力の増進
- ④ 安全指導・防災教育の充実



【地域と共に歩む学校・教職員】

- ① 地域に開かれた教育課程の実践
- ② PDCAサイクルを意識した形成的学校評価
- ③ 「三方良し」の学校づくり
（子供良し、学校良し、保護者・地域良し）
- ④ 「ほめる」の一步先へ
（「勇気づけ」の学区づくり）

【研修の充実と日常化】

- ① 学校教育目標の具現化をめざした研修
- ② 計画的・組織的な研修の推進
（PDCAサイクルを意識した授業づくり）
- ③ 研修の日常化
（通常授業の充実を促す取り組み）
- ④ 一人一人のキャリアアップを意図した研修
- ⑤ 多様な課題を解決するための研修
（ワークショップ型研修の推進）

【教職員の働き方改革の推進】

- ① 働き方の個別最適化
（ワークライフバランスを意識したオーダーメイドの働き方）
- ② モラールアップとメンタルヘルス
（働きがいと心と体の健康）
- ③ 教職員一人一人のよさが発揮できる職場づくり
- ④ 教職員の主体性を生かした学校経営